



協働を考える

● 素敵なパートナーとなるために

- ・ 住みよいまちを目指す各種委員会の活動
- ・ 第44回衆議院議員総選挙

2005

9月号

september

素敵なパートナーとなるために

最近、町広報を開くと「行財政改革」「再構築プラン」「協働」など、いかにもお役所らしい言葉が繰り返し使われ、「なんだかおもしろくない!」「また行革記事なの」「自分には関係ない」なんて感じている町民の方も少なからずいるかもしれません。そうです。文字だけ見ていると、とても身近になんて感じられないかもしれません。

でも、何回もお伝えしている「再構築プラン」には、多くの町民の方々が様々な形で参加して意見を出し合い、協議を重ねて完成したプランです。今後さらに多くの皆さんが関わることが大切になります。

「でもやっぱりわたしにできることはないし・・・」と思っていないませんか。そうは思っても、今のままの当別に満足していませんか。市街地に活気がないとか、子供の遊び場がないとか、集う場がないとか、何かしら不満に思っていることってないですか? 反対に、当別ってこんな良い場所があるのにみんな知らない、この活動っておもしろいなんて思っている方もいるかもしれません。そんな良いこと悪いこと小さなこと、自分だけが思うのではなくみんなの共通の話題にしませんか。

みんなで話し合い、アイデアを出し合い、実行していく、難しいことかもしれませんが、町内ではそんな活動を実践している団体も数多くあります。また、「協働」という形で、住民と行政が様々な活動を行っている自治体も数多くあります。

町では8月に2回にわたって「協働セミナー」を開催し、他の自治体や町内で元気な活動をしている方々の話を聞く機会を設けました。そんな内容をヒントにしながらかつ別町らしい「協働のあり方」を皆さんと考えていきましょう。

このまちをつくっていくのは、一部の限られた人ではなく、ここに暮らす町民皆さんのからです。

どうして協働なの？

これまで、行政は多様化する住民ニーズに対応するため、行政サービスの拡大を続けてきた傾向があります。

しかし、少子高齢化や高度情報化の進展など時代が大きく変化し、住民ニーズがますます多様化する中で、全てのニーズに対応することは困難となっています。

このため、これまでの行政主導型のシステムを見直し、住民（町内会・ボランティア団体・企業など）と行政が、それぞれの特性に応じた役割を分割する「協働によるまちづくり」の考え方が注目を集めています。

協働って何？

決まった定義はありませんが、「住民の皆さんと行政とが、共通の目的のもとに、地域の公共的な課題を解決するために、対等の立場で、共に協力して取り組むこと」と言うことができます。

協働のパートナーはもちろん町民です。町内会活動でがんばっているあなたも、ボランティアに汗を流すあなたも大切なパートナーです。

もう協働は始まっているの？

町では、協働の指針策定検討委員会での検討、提言をいただきながら、来年9月頃までに協働のルールづくりとなる「協働の指針」を策定する予定です。

策定の経過は、町広報や町ホームページで随時お知らせします。また、協働に関するご意見もお待ちしています。

▼担当 企画課企画調整係（☎23 - 2393/FAX25-5555）

Eメール gyokaku@town.tobetsu.hokkaido.jp



協働による まちづくり セミナー

8月2日(火)に「ゆとろ」で開催した、第1回セミナーに約150人が参加し協働のまちづくりについて共に考えました。

セミナーでは、長野県栄村の「田直し事業」「道直し事業」「下駄ばきヘルパー」など住民と行政が協働で公共サービスの実施に取り組むユニークな事例が紹介されました。

また、町内で福祉や環境、イベントなどの活動に携わっているパネラー3人によるパネルディスカッションを行い、それぞれの活動を通して問題提起や指摘がありました。最後に、コーディネーターにセミナーをまとめていただきました。



◇事例紹介◇
長野県栄村職員 齋藤保さん
「協働」とは目標に向かって力を合わせていくこと

ロータリー除雪車が入れない場所の道路改良を進める際に、公共工事の設計書まで作っていても、遅くなるし経費もかかる。栄村では、村道であっても、住民にとつて共通の財産であり、自分たちが利用するのだから、自分たちで維持管理するのが当然という考え方が根付いている。

このため、「道直し事業」では、用地提供、用地交渉は地域でやってもらい、現場監督も地域の住民が行う。地域の負担を地域の皆さんで話し合っていたら、合意の得られたところを、村が道路改良工事を進める。

行政と住民が同じ方向を向いて一つの目標達成のために力を合わせていくことが「協働」と考えている。行政だけが一方的にお膳立てしても限界がある。従来の公共事業は、行政が一方的にやってきたことが多かったのではないかと感じる。

様々な人が集える場が必要



老人クラブ連合会
会長 高木 稔美さん
空き店舗を活用するチャレンジ

シヨップで、高齢者が中心となって地元野菜の直売をする取り組みを始め、店に高齢者の集える場所を設けた。高齢者が健康でいることが町のためになると思っている。

町の中には、高齢者の集える場所が少ないのが現状。以前から、高齢者サロンとして、自宅を開放しているが、子供から障がい者、高齢者まで広く集える場所となることを目指している。

頼りになるお隣さん同士に



商工会女性部
部長 石本留美子さん

以前は、例えば、学校の遊具のペンキ塗りや除雪などを保護者が行っていたが、今は、行政任せになっており、それが当たり前になっていったのではないかと。また、いざというとき、最初に駆けつけてくれるのは、隣近所。町内会で子育て支援や高齢者のボランティアに取り組むことが必要ではないか。自分のできることからやれば、このまちは少しでも良くなると思う。

セミナーを終えて

コーディネーターから



北海道医療大学
看護福祉学部
教授 横井 壽之さん
協働によるまちづくりを進めていくには、

将来の子供たちにとどのような地域を作るかを考えることが基本となり、世代を越えて、まちづくりに参加する具体的手だての見つけ方、ネットワークや場所をどうするかがキーワードとなる。

セミナーでは、まちづくりに参加したいと思う人をどうやってネットワークしていくか、町民と行政がどのように関わるかを一緒に考えるための第一歩となったが、具体的な進め方については、現在、策定を進めている協働の指針づくりを通じて議論していく必要がある。

団体同士のつながりを広げて



プレシヤスネット
代表 松岡良尚さん

小学生を対象にした自然体験活動など青少年育成事業などを行っている。

町内でも多くのボランティア団体などが活動をしているが、お互いによい活動をするのかよく分からないので、団体同士のつながりがあれば、活動が更に広がっていくのではないかと。協働によるまちづくりを進めるためには、リーダーを養成する機会を設ける必要があると思う。



クリーン当別推進審議会

毎日の生活の中で、切り離せないのがごみ問題。

資源を大切にしながら環境を守るために、ごみの減量化に努めることは当たり前前のことですが、どうすれば良いのか真剣に考えたことありますか？

町民を代表する10名の委員で構成するクリーン当別推進審議会では、廃棄物の減量、資源化・再利用の促進について協議していますが、審議会が話し合えば解決するという問題ではありません。皆さんの知恵と行動が必要です。

8月5日の審議会では、泉亭町長から田中範義会長に「ごみの減量化の具体的な施策について意見を求める諮問書」が

手渡されました。これを受けた審議会では、今後、「ごみを減らすための具体的な方策の検討を重ねていきます。」



8月5日の審議会の内容
◇ごみの現状を説明

昨年度、当別町から排出されたごみの総量6千324トン。その内、家庭から排出されたごみは、5千290トン。総量の83・65%を占める。ごみとは別に集められた資源物は940トン。

◇団体との意見交換で出されたごみ減量化に対する意見の説明

◇生ごみ・刈草の堆肥化、不法投棄対策など議論

◇審議後に、当別町のごみを処理する北石狩衛生センターを視察



家庭ごみは全体の83.65%を占める。

◇ご意見はこちらへ

ごみの減量には一人ひとりの意識の高まりが欠かせません。

ごみ減量に対する皆さんの意見をお寄せください。

◇環境対策課 ☎23 2503

保健 介護

第3期当別町高齢者保健福祉計画 介護保険事業計画策定委員会

介護を社会全体で支える介護保険制度が発足して5年が経過し、当別町でも多くの方が制度を利用しています。また、年々高齢化率が高まる中、健康でいきいきと安心して暮らせる社会が大切となります。

町では、思いやりと生きがいを感じられるまちを目指す「第3期当別町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」づくりに取り組んでいます。この計画は、平成18～20年度まで、医療や福祉、介護に携わる方、学識経験者、公募の一般町民など10名の策定委員で話し合っています。

委員会は傍聴できますし、パブリックコメントにより、広く町民の意見もお聞きします。



8月8日の委員会の内容

◇町内の高齢者などの実態や介護認定の結果報告

◇高齢者福祉サービスの現状報告

◇アンケートの実施

65歳以上の方と在宅介護を受けている方を対象に、健康福祉に関する調査を行い、計画を作る上で参考にしていく。



次回の委員会開催日

◇日時 9月26日(月) 19時

◇場所 ゆとろ(西町)

◇議題

①第3期計画の基本的な目標

②地域包括支援センター、新予防給付、地域支援事業について
委員会の傍聴を希望する方は、お申し込みください。

申し込みはこちらへ

◇福祉課介護サービス係

☎23 3029

職名	氏名
委員長	下段 寿之
副委員長	菅 純子
委員	富岡 岑生
	高木 馥美
	五十嵐 潔
	八木和香美
	内山 映子
	圓浄 護
	石川 秀也
	渡邊 真理

策定委員名簿

(敬称略)

第44回衆議院議員総選挙

第20回最高裁判所裁判官国民審査

公示日 8月30日 (火)

投票日 9月11日 (日) 7時～20時

期日前投票

衆議院議員総選挙 9月10日 (土) まで

《最高裁判所裁判官国民審査は、9月4日 (日) ～9月10日 (土)》

時間 8時30分～20時 場所 役場1階大会議室

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査投票所一覧

投票区	投票所	該当の行政区	投票区名	投票所	該当の行政区
第1投票区	公民館	幸町、弥生、錦町、末広、美里、栄町、下川町、樺戸町	第9投票区	蕨岱小学校	東蕨岱、蕨岱町
第2投票区	白樺コミセン (改善センター)	白樺町、北栄町、西町	第10投票区	対雁会館	対雁
第3投票区	当別小学校	旭町、万代町、元町、緑町、東町、春日町	第11投票区	川下会館	川下右岸、川下左岸
第4投票区	六軒町会館	六軒町	第12投票区	西当別コミセン	太美北、太美東、太美中央、太美西、太美南、当別太、ビトエ
第5投票区	弁華別中学校	弁華別、茂平沢、みどり野、青山、(自衛隊)	第13投票区	西当別中学校	太美寿、太美スターライト、獅子内、スウェーデンヒルズ
第6投票区	中小屋会館	中小屋	第14投票区	高岡会館	高岡
第7投票区	金沢会館	金沢	第15投票区	若葉町会館	上当別、若葉
第8投票区	東裏地域会館	東裏			

入場券に記載の投票所を確認ください。

入場券

有権者一人ひとりに郵送します。入場券には、有権者の氏名や投票場所が記載されています。投票日当日や期日前投票をする時には、忘れずに持参してください。投票日の3日前までに入場券が届いていない場合は、お問い合わせください。

期日前投票

選挙日当日に仕事などのため、投票所で投票できない方は、選挙期日前であっても、投票日と同じく投票用紙を直接投票箱に入れた投票することができます。

※不在者投票

病院や老人ホームなどで行っている投票などは、従来どおりの不在者投票となります。また、身体に重度な障がいがある方は、郵便などによる不在者投票も可能ですのでお問い合わせください。

選挙公報

選挙公報には、候補者自身の政治姿勢や政治信条などが記載されています。選挙公報は町内会の協力で全戸配布しますが、役場庁舎と太美出張所にも備えます。

ポスター掲示

町内80カ所にポスター掲示版を設置します。掲示版の破損や倒壊を発見したときは、町選挙管理委員会へご連絡ください。

開票所

開票は、9月11日、21時15分から町総合体育館で行います。

詳細 町選挙管理委員会事務局

(☎ 2 3 3 4 9 9)

憩いの場 おいで野菜オープン

(8月3日)



本通商店街にあるチャレンジショップ「きてね」に「弥生さくら館」代表の木さんが計画した野菜直売店「いきいきショップおいで野菜」がオープンしました。

オープン当日は、さくら館に住む高齢者や同館のボランティアの方が「いらっしゃませ」と明るくお客さんを出迎えていました。このショップでは、町内の農家から届いたトマトやきゅうりなど新鮮な野菜が100円から200円の手ごろな値段で販売されているほか、高齢者が買い物途中で休憩することができるようにと机と椅子を並べたサロンも用意され、気軽に買い物をしてくつろげる空間になっています。

木代表は「買い物をしたり地域の人と交流したり気軽に利用してもらいたい」とPRしていました。

タウン

トピックス

Town Topics

広報誌で紹介した写真またはデータを希望者に提供します。

お申し込み

情報課広報広聴係

TEL 23-3069



＝営業時間：11時～16時 毎週火曜定休日＝

夏休みを満喫 アースキッズキャンプ

(8月8～11日)



北海道が主催し当別エコロジカルコミュニティーが実施する「アースキッズキャンプ」に町内や札幌市から25人の小学生が参加しました。この事業では、旧川下小学校などを利用し、子供たちにたっぷり自然とふれあう生活を体験してもらおうと粘土で縄文式の器を作ったり、ねじりパンを炭で焼いて試食するなど、日常では体験できないことに挑戦。町内の食材を使った料理や自然を利用した生活など、当別の自然の中でのキャンプを通して、小学生たちは「おいしい食べ物をたくさん食べたし粘土作りが楽しかった。夏休みのいい思い出ができた」と笑顔で話していました。

高齢者と交流 福祉ワークキャンプ

(7月27・28日)



町ボランティアセンターが町内の小中学生に福祉のことをもっと理解してもらおうと、2日間のワークキャンプを開催し、7人が参加しました。

1日目は、装具を付けて高齢者の運動能力を疑似体験したり車椅子に乗って道路に出て買い物をするなど高齢者の生活を体験。2日目は手話を習い「ゆとろ」のデイサービスに来ているお年寄りに自己紹介や歌の発表をするなど交流を楽しみました。

参加した小学生は「お年寄りの体の不自由さが分かってとても良い経験ができた」と2日間の体験に満足していました。

町長の日記

17年8月11日(木)

道庁では北海道に移住したい人を沢山招こうという事業が動き出した。

当別町も受け皿になる為に先ず「美しい農村」景観を創出するために皆さんに頑張ってもらっているが、今日は道東で最も活気ある中標津町へ行って来た。人口23,000人の酪農の町だが、ほとんどの農家が年収1億円である。商工業はサービス業や土建屋さんが多くて、売り上げも1,000億円以上というから、何もかも当別の5倍くらいの数字になる。

もっと驚いたのは「農村景観」の美しさであった。

100間巾の防風林が縦横に格子状に延びていてエゾ鹿やリスの通路となり、その中にある牧場がなんとも美しい。農家住宅の周りも整然として綺麗だ。

道東では有名な高さ200mくらいの開陽台からの眺めは大パノラマだった。

丘珠空港から、わずか1時間で、こんな町もあることを知って当別の場合も原点は美しい農村景観だと確信した。

奇遇なことに空港で出迎えてくれた助役さんは16年前「ヨーロッパの地域づくり」研修で一緒だった方だった。彼が研修の成果を上げているのを見て当別も今までに職員を海外研修させるべきだったと思う。

高校卒業の時口マンチックな農村を夢見て迷わず農業の道を選んで50年の歳月が流れた。

あの時の胸が張り裂けるほどの夢はまだ実現していない。

人生のある時期を、当別で暮らしても良いと思うほどの魅力がこの町にもあるはずだ。

わずか1日の研修だったが同行した二人の職員も帰りの飛行機の中では同じ事を考えていたらしい。

当別町長泉亭俊孝

元気に活動ジュニアリーダー合宿

(8月9・10日)



町内のイベントや子ども会に積極的に参加し、活動を盛り上げている中高生のジュニアリーダー26人が参加し、リーダーとしての資質向上のために西当別コミュニティセンターで1泊2日の合宿を行いました。2日間を有意義に過ごすためのプログラムも自分たちで作成。グループ討論会で自分の意見を伝える方法を学習したり、子ども会のリーダー研修で教えるダンスの練習に大きな声を出して取り組むなど、元気に活動していました。

合宿を終えたメンバーは「今回参加して自分の足りないところが分かったので、合宿で学んだことをこれからの活動に生かしたい」と意欲を見せていました。

元気一杯につくし作業所をPR

(7月29・30日)



道民の森の神威尻地区を利用してサポート・ネットワークセンター主催のイベント「セミナー&キャンプ in 当別」が開催されました。

道内各地から精神障がい者とその家族など237人が参加し、歌と笑いの焼肉パーティーや晴天の下で声高らかにやまびこを響かせ、参加者全員が心をつなぐことができました。当別町からは「つくし共同作業所」のメンバーが参加し、様々な場面で元気に自分たちの町や活動をPRしていました。

9月7日(水)にはつくし作業所3周年記念・NPO法人認証記念祝賀パーティーを全久寺で開催します。

10月から一部変わります。介護保険制度

介護保険施設利用時の費用負担の変更

介護保険の制度では、介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設）に入所している方の居住費（光熱水費）は、一割を負担いただき、九割が施設サービス費として介護保険から支払われています。また、食費は一日の基本食事サービス費2千120円のうち最高780円が自己負担になっています。

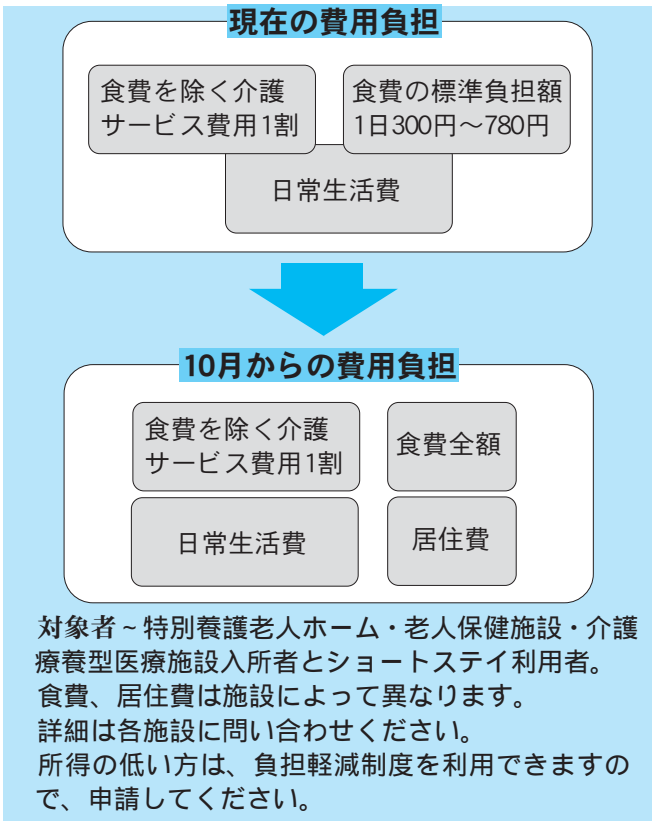
しかし、在宅で介護サービスを受けている方は居住費、食費ともに全額を自己負担しているため、負担の不公平感が問題視されていました。

そのため、費用負担を公平にするために、10月から施設サービスの居住費や食費は、介護保険の対象外となり、利用する方の自己負担となります。

介護サービスの自己負担限度額の変更

◆高額介護サービス費◆
利用者が一月に一割負担した介護サービスの合計額が、定められた限度額を超えた場合に、超えた金額を介護保険から給付します。利用者が負担する限度額は、所得により異なります。

また、今までは毎月の申請が必要でしたが、10月からは一度申請すれば翌月以降の申請は不要になります。



対象者～特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型医療施設入所者とショートステイ利用者。
食費、居住費は施設によって異なります。
詳細は各施設に問い合わせください。
所得の低い方は、負担軽減制度を利用できますので、申請してください。

10月からの高額介護サービス費負担額

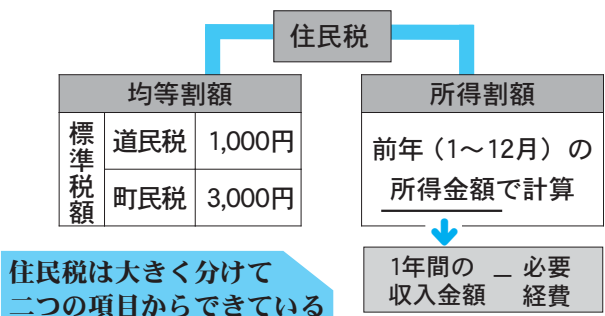
利用者区分	負担限度額 (円/月)
● 高齢福祉年金受給者で世帯全員が町民税非課税 ● 保護受給者	15,000
● 世帯全員が町民税非課税 (年金収入と所得の合計額が80万円以下)	15,000
● 世帯全員が町民税非課税で上記以外	24,600
● 一般世帯	37,200

この金額を超えた場合に介護保険から給付あり

☎問合せ 福祉課介護サービス係（「ゆとろ」内・☎23 - 3029）

町税などの納付には口座振替の利用を

口座振替にすると納め忘れがなく便利です。手続きは、納付書、預金口座、振替依頼書、通帳の印鑑を持参し、金融機関の窓口に出すだけです。
《利用できる金融機関》
北海道銀行・北洋銀行・札幌信用金庫・北石狩農業協同組合・郵便局
▼問合せ 納税課納税係（☎23 - 2341）



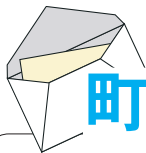
住民税は大きく分けて二つの項目からできている

均等割額は税金を負担する人が等しく支払う金額です。税金によく出てくる所得金額は一口に言うと、1年間（1～12月）の収入金額から必要な経費を差し引いた金額のことで、この額を基準に計算されたものが所得割額になります。均等割と所得割を合わせた金額を住民税として、1月1日に住所があるところに納めます。たとえば、平成17年1月1日に札幌市に住所があり、その後当別に入居した場合は、平成17年度分は札幌市に納めることになります。

1 チョットためになる税金教室 個人住民税編

みなさんが心待ちにしている毎月のお給料。あなたは給料明細書じっくり見えていますか？住民税と書かれた欄ありますよね。そもそもこの住民税何に使われてどう計算されているんだ？なんて疑問に思ったことないですか。今回はこの住民税のお勉強にちょっとだけお付き合いください。





町長への手紙をお寄せください

日頃、あなたが考えているまちづくりのアイデアや、ご意見をお聞かせください。
寄せられたご意見は、広報誌で取り上げることを予定しているほか、直接回答を差し上げることもできます。
この手紙は苦情を受け付けるものではありませんので、ご了承ください。

情報課広報広聴係 (☎23-3069)

町長への手紙

80円切手
をお貼り
ください

当別町長 泉 亭 俊 彦 行

0610292

石狩郡当別町白樺町58番地9
当別町役場

山折線

	差出人	
	氏名	
		住所

切り取り線

私の意見・アイデア

切り取り線

谷折線

のりを付けてください

折りたたみ線

のりを付けてください
折りたたみ線

住所	電話番号	
氏名	匿名希望	有・無
職業	年齢	

切り取り線

折りたたみ線

のりを付けてください

— 秋の行政相談週間 —
10月17日(月)～23日(日)

開設します。 一日合同行政相談所

相談は無料で専門の相談員が応じます。秘密は厳守されます。

▼日時 10月6日(木)13時～16時
会場 ゆとろ(西町)

❖法律相談 町顧問弁護士が相談に応じます。

❖行政相談 行政に関する要望・意見・苦情など。

委員 = 平出理三郎さん

❖心配ごと相談 生活上のトラブルや悩みごとなど。

専門委員 = ニノ宮 精さん

❖人権相談 人権侵害など。

委員 = 見上良太郎さん

❖消費相談 商品や日常の消費生活の問題など。

相談員 = 桜澤チツ子さん

▼問合せ 情報課広報広聴係 (☎23-3069)



119番通報 携帯電話からでも大丈夫

9月20日から当別町内より発信された携帯電話からの「119番通報」は、石狩消防署通信指令室で受信し、当別消防署に転送されるシステムになります。

また、隣接している市町村の境界付近や電波の状況により他の消防本部で受信することもあります。当別消防署に転送されます。

問合せ 当別消防署警防課通信機械係 (☎23-2537)

公証役場相談所を開設します

▼期間 10月4日(火)～6日(木) ▼時間 9時～16時30分

相談内容 公証業務に関すること(遺言、金銭の貸し借り、土地・建物の賃貸借、確定日付など)

▼場所・問合せ 岩見沢公証役場(岩見沢市4条西1丁目2番地5・☎0126-22-1752)

気をつけましょう。

もみ乾燥機の取扱い

米の収穫期を迎え、もみ乾燥機の使用時期となりました。

昨年は、もみ乾燥機からの火災が1件発生しています。火災を防ぐために次の点に十分注意しましょう。

◆使用前、使用後には必ず点検、整備をする。

◆使用中は、乾燥機のそばから離れない。

◆バーナー部の周囲には燃えやすい物を置かない。

◆周囲には、消火器、水バケツなどを必ず用意する。

▼担当 当別消防署消防課予防係 (☎23-2537)

正しく分けていますか？

▶▶事業系のごみ◀◀

小売業や飲食業、サービス業など、町内には様々な事業所がありますが、事業活動で発生したごみは、「事業系ごみ」として、排出者が費用を負担して処分することになっています。

もちろん、自宅と店舗が一体の個人商店も同様です。

費用負担が伴いますが、家庭ごみとは正しく分別してください。

収集業者、自搬する場合の処理場の所在などは、役場環境対策課(☎23-2503)へ問い合わせください。



スウェーデン交流センター情報

スウェーデン絵本展

世界中で読みつがれるスウェーデンの名作絵本・児童文学を紹介

❖期間 8月27日(土)～9月26日(月)(火曜休館)

❖時間 10時～16時30分

◎セミナー開催

「スウェーデン絵本の魅力を語る」

❖日時 9月19日(月・祝)14時30分～16時

❖講師 なかにしはるみさん

スールストロミング試食会

世界一悪臭を放つ食べ物(発酵しん)を試食。是非挑戦して!

❖期間 9月25日(日)

❖時間 12時～

❖定員 30名・事前申込み先着順

※会場は全てスウェーデン交流センターで入場は無料です。

❖問合せ 同交流センター

☎26-2360/FAX26-2992/

E-mail: swedcent@aioros.ocn.ne.jp

自衛官募集案内

詳細・江別募集事務所 (☎011-383-8955)

役場住民生活課住民生活係 (☎23-3209)

募集種目	応募資格	受付期間
防衛大学校学生	高卒(見込含)21歳未満の者	9月9日～9月30日
看護学生	高卒(見込含)24歳未満の者	
2等陸・海・空士	男子 18歳以上27歳未満の者	随時

お 知 ら せ

住基ネットに関する虚偽の文書にご注意ください

最近、「総務省認可特殊法人全日本住基ネットサービス」と名乗る団体から「個人情報保護法に基づく緊急通達」などと称し、全国各地の住民あてに虚偽の文書が郵送されている、という情報があります。

このような認可法人は存在しませんので、もしこのような文書が郵送されたとしても、この団体へは連絡をとる必要は一切ありません。お気を付けください。

▼担当 住民生活課戸籍住民係 (☎23 - 2463)

募 集

受講者を募集します ファミリーサポート講習会

ファミリーサポートシステムは一時的、臨時的に子育ての援助を必要としている家庭を地域の人が支援していく仕組みです。

あなたも協力会員になって子育ての手助けしませんか。

町では協力会員になっていただくための講習会を開催します。

▼講習内容

子供の遊び・子供の発達など

▼参加要件

町内に在住または在勤の20歳以上の方。(講習全日程に参加可能な方)

▼講習日(すべて9月)

15日(木) 15時~20時30分

21日(水) 9時~正午

22日(木) 10時~15時

28日(水) 10時~正午

29日(木) 16時~21時

▼場所 ゆとろ(西町)

21日はふとみ保育所で実習。

受講料 無料

持ち物 筆記用具

▼申込締切 9月13日(火)

その他 全講習終了した方は、ファミリーサポートセンターへ登録し協力会員として活動することができます。

▼申込み・問合せ 子育て推進課 子育て支援係(「ゆとろ」内・☎25 - 2658)

年 金

読んで得する年金・国保のお話

国 保

国民年金保険料は、まとめて支払うことができます。
こんなにお得!

10月分から来年3月分までの6カ月分を前納すると、毎月納付より660円安い、80,820円になります。

11月分からは440円、12月分からは270円、という具合に、前納月が減ると割引額も少なくなります。

前納方法

前納するときの納付期限は、各月の末日です。

10月に前納する方は、お持ちの納付書の領収日付印欄に「下期」と記載されているものを使用してください。

他の月は別の納付書が必要になりますので、役場国保年金係または札幌北社会保険事務所(☎011 - 717 - 4111)へお尋ねください。

さらにお得!

口座振替で前納するとさらに割引かれます。ただし、納付は1年分(4~翌3月分) 半年分(4~9月分・10~翌3月分)の3通りの方法になります。

◆役場窓口年金相談日

9月7日(水)・21日(水)

役場国保年金係へお気軽にお越しください。

◆年金保険相談所の開設(札幌北社会保険事務所)

日時 9月20日(火)・10時~15時

場所 商工会館(錦町)

交通事故のときどうする

交通事故でケガをしたときも国民健康保険で病院にかかることができます。この場合、国民健康保険が相手側の保険会社に、対象となる医療費の請求をするための届け出が必要です。

届け出を怠ったり遅れた場合は、本来保険会社が負担すべき医療費に、加入者の皆さんが納めている国民健康保険税を充てることとなります。

詳細は国保年金係へお尋ねください。

国保運営協議会委員を募集します

国民健康保険運営協議会は事業の運営に関する重要事項を審議する機関です。委員は9名で、議会議員など公益代表、医師や薬剤師など保険医薬剤師代表、被保険者代表の各3名で構成しています。今回任期満了に伴い「被保険者を代表する委員」を公募します。

資格 国民健康保険に加入している満20歳以上の方
募集人数 3名

任期 平成17年10月1日から平成19年9月30日まで

応募方法 国民健康保険に関して感じていることを原稿用紙などにまとめ、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、応募ください。(持参または郵送)

応募期限 9月20日(火)

応募先・詳細 住民生活課国保年金係(☎23 - 2467)

健康

スポーツの秋 ウォーキングマップが便利

地図には、コースの見どころ、消費カロリー、所要時間、歩数が記載されています。

1. 健脚コース

河川敷コース（当別川）

自然探索コース（スウェーデンヒルズ）所要時間約60分。

2. ゆったりコース

阿蘇公園コース

遊歩道お散歩コース（北栄町付近）所要時間約20分。

ウォーキングマップをご希望の方は、役場・ゆとろ・総合体育館・西当別コミセンか、各地区の保健推進員まで。

▼問合せ 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23-2346）



募集

募集します 臨時保健事業従事者

資格 満60歳未満の保健師・助産師・看護師いずれかの資格を有する方

▼募集人員 1名

▼勤務期間 10月1日～平成18年3月31日まで（1カ月に3日間程度）

▼勤務時間 8時45分～17時15分

▼勤務先 ゆとろ（西町）

▼勤務内容 乳幼児健診、機能訓練事業など。

▼賃金 月額9,500円

▼応募書類 履歴書・免許書の写し・本人の住民票

▼応募締切 9月26日（月）

▼申込み・詳細 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23-2346）

検診

40歳代は「乳がん」年齢 あなたは検診お済みですか

最近増えている乳がん。40～50歳代に多く、家庭や職場で頼りにされ、つい自分の事を後回しにしてしまう年代に多いがんです。

あなたもたまには自分自身の心の心配もしてあげましょう。

子宮がん・乳がん検診

◎検診日と受付会場

10月28日（金）～西当別コミセン

11月2日（水）・4日（金）～ゆとろ

検診項目	対 象	一 般	国保加入者
子宮がん検診（頸部）	20歳～	1,600円	800円
〃（体部）	必要者	700円	350円
乳がん検診	40歳～	マンモ2方向（49歳まで）	2,000円
		マンモ1方向（50歳から）	1,700円
			1,000円
			850円

生活保護を受けている方は無料。

婦人科超音波検査を希望の方は、ご相談ください。

乳がん検診は、受診間隔が2年に1度となり、視触診とマンモグラフィ（乳房X線検診）の併用となりました。

◎受付時間

午前の部 8時45分～11時

午後の部 12時45分～14時

（待ち時間短縮のため時間差でご案内します。）

【検診機関】 北海道対がん協会札幌検診センター

【検診内容・料金など】 表のとおり

【その他】 託児をご希望の方は、申込時にご相談ください。

▼申込み・問合せ 事前に福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23-2346）へ電話で申し込みください。

お知らせ

対象者の方は参加を 精神保健福祉家族学習会

▼日時・内容

第1回目 9月22日（木）13時

「病気の特徴について」

第2回目 10月6日（木）13時

「当事者との関わり方について」

第3回目 10月27日（木）13時

「家族の関わりについて」

▼対象 発病10年以内で、保健所主催の学習会に参加したことのない統合失調症で療養中の方の家族。受講は無料。

▼場所 江別市保健センター

▼申込締切 9月13日（火）

▼申込み・問合せ 江別保健所子ども・保健推進課（☎011-383-2111）

体験講座

ボランティア入門講座 「盲導犬ってどんな犬？」

町ボランティアセンターでは、盲導犬協会より講師を招き、盲導犬体験と福祉用具を使った体験レクリエーションを実施します。

▼日時 9月10日（土）10時～

▼場所 ゆとろ（西町）

▼申込み 9月7日（水）までに住所・氏名・連絡先を電話、FAX、Eメールで申し込みください。

参加料は無料。

▼申込み・問合せ 同センター（「ゆとろ」内・☎22-2301/FAX22-0001/Eメール

toshakyo.borasan@comet.ocn.ne.jp）



まちかどウォッチング

「アウル」でカレー作り



まちの駅「アウル」でゆうゆう24に通っている児童とさくら館の高齢者が力を合わせてカレー作りに挑戦しました。一生懸命作った自慢のカレーをおいしく食べた後は、集まった人で交流をして、楽しいひと時を過ごしていました。(8月8日)

盛り上がった長寿園祭り



当別長生会が主催して長寿園夏祭りが開催されました。近所の小中学生もたくさん訪れて盆踊りやビンゴゲームなどで大いに盛り上がりました。お年寄りたちは「やっぱりお祭りは楽しい」と笑顔を見せていました。(8月6日)

▶10月1日(土)から全国一斉に国勢調査を実施◀

◆今月下旬から調査員が皆様のお宅を訪問し、調査票を配付します

記入いただいた調査票は、10月上旬に調査員が受け取りに伺います。記入項目は、性別、生年月日、住居の種類など17項目です。

◆出張や旅行で長期間、留守にされる方へ

長期留守による調査もれなどを防ぐために、今月下旬から10月上旬まで不在の方は、事前にご連絡をいただくと調査がスムーズに進みますのでご協力ください。

◆調査結果は12月から順次公表します

人口、世帯数の速報結果は12月から公表され、平成18年6月から結果がまとまったものについて順次公開されます。報告書はホームページや道立図書館などで見ることができます。

総務省統計局ホームページ <http://www.stat.go.jp/>

調査票が10月2日を過ぎてても届いていない場合は、ご連絡ください。

▼問合せ・連絡先 総務課総務係 (☎23 - 2330)



調査員は「国勢調査員証」を必ず身に着けています

お詫びと訂正

8月発行の「美観・好感・当別かわら版6号」で資源物の出し方ワンポイントのガラスびんの注意事項に誤りがありましたのでお詫びし、訂正します。

誤燃やせないごみ
正燃えないごみ

イベント

当別分屯基地50周年記念 北部航空音楽隊演奏会

- ▼日時 9月17日(土)14時～
- ▼会場 総合体育館(白樺町)
- 入場無料、上履きを持参ください。
- ▼問合せ 航空自衛隊当別分屯基地 (☎23 - 2344・内線211)

特産品フェア& すとりーと・座・Manzai

三瓶(サンペイ)がやって来る!

町内外の特産品や吉本興業の若手芸人による「ねたバトル」ほか。

- ▼日時 9月25日(日)10時～
- ▼場所 まちの駅「アウル」
- 問合せ 町観光協会 (☎23 - 3129)

当別ロータリークラブ 30周年記念特別講演会

- ▼演題 「大相撲、昔と今」
- ▼講師 (社)日本相撲協会役員 芝田山 康さん(元横綱大乃国)
- ▼日時 10月7日(金)18時～
- ▼会場 「ゆとろ」(西町)
- 問合せ 同事務局 (☎22 - 0575)

西当別コミセン図書室

	タイトル	著者
一般書	シルクロード悠々	陳舜臣
	再生巨流	榆周平
	不思議の国のトットちゃん	黒柳徹子
	いつか、虹の向こうへ	伊岡瞬
	スウェーデンの素敵な家庭料理	織田紀子
	甦れ、ブッポウソウ	中村浩志
児童書	ライオンと魔女と衣裳だんす	C・S・ルイス
	犬ぞりの少年	J・R・ガーディナー
	雪の林	やえがしなおこ
	ぼくらはみんな生きている	佐々木洋文
	オオカミ族の少年	M・ペイヴァー

公民館図書室

	タイトル	著者
一般書	パンダの時間	ケレン・スー
	金毘羅	笙野頼子
	サウスパウンド	奥田英朗
	花まんま	朱川湊人
	さくら	西加奈子
	女系家族(上・下)	山崎豊子
	天国の五人	ミッチ・アルボム
児童書	ダヤン、わちふいーるどへ	池田あきこ
	じごくのそうべえ	田島ゆきひこ
	えんにち奇想天外	斉藤孝
	オットーと空飛ぶふたご	シャルロットハティ-

新刊

図書案内

Library

氏名	年齢	世帯主	住所
橋 幸夫	79	本人	対 雁
齊藤 昭	61	本人	錦 町
築館 光子	67	金三	錦 町
長谷川正道	76	本人	西 町
河西 秀雄	80	本人	太美町
佐藤 順悦	57	本人	錦 町
河野 幸一	97	本人	太美町
井利元ミノル	93	征	ビトエ

◆ありがとうございます◆

新森敏幸さん(当別太)より、当別消防署に、札幌市内の病院への搬送時間短縮に役立つ「現場急行支援システム車載機」が寄贈され、救急車に搭載しました。

商店街活性化センター

「あえ～る」情報

❖北の風・高橋千枝子と仲間達「くらしの雑器展」

❖期間 9月7日(水)～11日(日)

❖四季折々～光と風を追って～笠井嗣夫写真展

❖期間 9月17日(土)～25日(日)

❖当別中学校吹奏楽部

父母会バザー

❖日時 9月25日(日)9時～17時

❖紅茶教室

❖日時 9月27日(火)
13時30分～15時

◆主催 まかべパン教室
☎23-1432

時間は10時～17時
(月曜は休館、祝日の場合は翌日休館/最終日は15時まで。)
詳細 あえ～る(☎25-5116)
商工会(☎23-2447)

氏名	父	母	住所
齊藤 広樹	男	靖 千秋	白樺町
佐々木風汰	男	浩幸 麻奈美	当別太
山田 悠貴	男	英正 ちなみ	西 町
廣瀬 干亮	男	経一 直美 美 里	
平間 涼斗	男	誠 絵里香 栄 町	
川越 結一	男	和人 夢 春日町	
荒川 ゆら	女	和也 亜希子 春日町	
村上 楓	女	修一 明美 若 葉	
山田 颯良	男	和弘 いづみ 元 町	
遊佐日加里	女	博憲 妙子 緑 町	

ご寄付ありがとうございました

☆当別町社会福祉協議会へ
 富山正明さん(栄町)から10万円
 戸来武さん(元町)から5万円
 太美社交ダンス同好会(浦田清一会長)から3万円
 戸来直政さん(蕨岱)から3万円
 ケイコ&ホーカンジャズコンサート実行委員会から10,643円
 伊藤恵子さん(対雁)から手編みの靴下30足
 藤田昭太郎さん(対雁)から手彫りふくろうの置物1台
 栄町老人クラブ(宮永恒夫会長)からタオル16枚・雑巾83枚
 社協「愛の小箱」募金として
 当別郵便局(弥生)から7,604円
 ☆当別幼稚園・鉄北幼稚園へ
 社団法人札幌地区トラック協会北支部から図書「ランディーとトラックのなかまたち」20冊

交通

安全 夕暮れ時はヘッドライトを早めに点灯しましょう。

秋の全国交通安全運動

9月21日(水)～9月30日(金)

運動期間中に全国統一行動日に合わせて町内で実施します。

- ①セーフティコール
- ②高齢者交通安全教室
- ③通学児童へ交通安全呼びかけ

当別町の交通事故発生件数 (1～7月累計)

	平成17年	平成16年	増減数
発生件数	60	47	+13
死者数	2	2	0
傷者数	81	68	+13

飲酒運転追放キャンペーン実施中

☎法律相談(毎月第1木曜日に実施)

日時 10月6日・13時～16時 会場 「ゆとろ」(西町) 申込・詳細 事前に福祉課福祉係(☎23-3019)へ。

☎心配ごと相談(毎月第2・4木曜日に実施)

日時 9月8日、9月22日・13時～16時 会場 「ゆとろ」(西町) 申込・詳細 町社会福祉協議会(☎22-2301)へ。

健康カレンダー

Health Calendr

9月

ゆとろ～総合保健福祉センター（西町）西コミ～西当別コミュニティーセンター（太美町）

申込・詳細 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23 - 2346）

	事業名	日時	会場	対象者・内容
お母さんと乳幼児	マタニティスクール	6日 火 13:00～15:00	歯の健康 プラザ	妊婦同士の交流を中心に元気に妊娠、出産期を過ごしましょう。
		15日 木 13:00～15:00		
	4カ月・10カ月児健診	5日 月 受付13:00～14:00	ゆとろ	該当の日程を対象者へ通知します。 お子さんの成長を確認し、子育てや離乳食など、日ごろの悩みを解消しましょう。 ◆4カ月児にBCG予防接種をします。
	1歳8カ月・3歳児健診	16日 金 受付13:00～14:00		
個別予防接種	DPT（ジフテリア・百日せき・破傷風）生後3カ月～90カ月未満		[個別予防接種が受けられる医療機関] *勤医協当別診療所 *近藤医院 *太美中央医院 *スウェーデン通り内科循環器科クリニック *さわざき医院（要予約） *とうべつ内科クリニック（要予約）	
	DT（ジフテリア・破傷風）11歳・12歳			
	麻しん 生後12カ月～90カ月未満			
	風しん 生後12カ月～90カ月未満			
成人向け	基本健康診査	各医療機関の診療時間の午前中		糖尿病や高血圧など生活習慣病のチェックができます。（40歳以上）
	検診結果説明会	22日 木 10:00～15:00	西コミ	巡回ドック、フレッシュ健診の結果をご説明します。
		26日 月・27日 火 10:00～15:00	ゆとろ	
	健康相談（太美）	1日 木 9:30～11:30	西コミ	保健師や栄養士が健康についての相談に応じます。
	健康相談	21日 水 9:30～11:30	ゆとろ	指導日～健康運動指導士が個別に運動方法をアドバイスします。3カ月継続ができ、体脂肪や血圧測定、持久力などの体力測定を実施。必要があれば栄養相談も受けられます。（申込必要）
	健康運動相談（指導日）	30日 金 9:30～11:30		
	健康運動相談	毎週月・金曜 9:30～11:30		
	リハビリ教室	7日 水 10:30～14:30		
	友遊会	13日 火 10:00～12:00		脳卒中、神経難病などにより、体や言葉に不自由さがある方。
	かすみ草の集い	15日 木 10:30～14:30	西コミ	外に出る機会の少ない高齢の方。
断酒会	5日 月・19日 月 18:00～21:00	ゆとろ	お酒で悩んでいる方とその家族。 （断酒会の申込み・詳細） 日中は江別保健所☎011 - 383 - 2111 夜間は工藤☎22 - 2510	

10月の予定

内容	日にち	時間	場所	内容	日時	時間	場所
4カ月10カ月児健診(BCG)	3日(月)	13:00～	西コミ	リハビリ教室	12日(水)	10:30～	ゆとろ
健康相談(太美)	4日(火)	9:00～	西コミ	ポリオ予防接種	13日(木)	13:00～	西コミ
ポリオ予防接種	11日(火)	13:00～	ゆとろ	健康運動相談(指導日)	14日(金)	9:30～	ゆとろ



～じゃがいもとセロリのキンピラ～

おいしい当別野菜が沢山収穫される季節となりました。みなさんは1日5皿の野菜料理を食べていますか？この5皿とは、野菜だけではなく、きのこ・海藻類も含め、健康維持のために一日350g食べようという目標が達成できる目安となります。

そして、これらの食品にはコレステロールの抑制、便秘解消などの働きをする「食物繊維」が豊富に含まれています。今回は、地元でとれるじゃがいもやセロリと旬の食材しめじを使った料理を紹介します。

- 《材料 4人分》
- じゃがいも 中2個
 - セロリ 1本
 - しめじ 1袋
 - 厚揚げ 1/2枚
 - 赤唐辛子 1/2本
 - 生しょうが 1/2かけ
 - にんにく 1かけ
 - ごま油 大さじ1
- 《調味料》
- しょうゆ 大さじ2 1/2
 - みりん 大さじ2

砂糖 大さじ1

《作り方》

じゃがいもはせん切りにして一度水にさらしてからザルにあげ、水気を切っておく。セロリの茎は斜めのせん切り、葉もせん切りにする。しめじは小房に分ける。

厚揚げは熱湯をかけて油抜きをし、7mm太さの棒状に切る。

赤唐辛子は種を取って小口切りにする。にんにく・しょうがはみじん切りにする。

熱したフライパンにごま油と生しょうが・にんにくのみじん切り、じゃがいもを入れて炒め、じゃがいもが透き通ってきたらしめじ、セロリ、厚揚げ、セロリの葉を入れ、全体に油が回ったら赤唐辛子と調味料を加え、味を絡めるようにして炒めて出来上がり。

【調理のポイント】

調味料を入れると焦げやすくなるので、火加減を調整して炒める。

1人分の栄養価

- エネルギー 131kcal
 - たんぱく質 3.3g
 - 脂質 4.3g
 - 食物繊維 2.3g
 - 塩分 1.3g
 - カルシウム 33mg
 - 鉄分 0.8g
- *1人分で野菜が50gとれます

今回のレシピは、町食生活改善協議会から提供いただきました。

町管理栄養士 大倉淑子

Hospital 内科系急病当番医

平日 ⇒ 19時～21時
土曜日 ⇒ 14時～17時
日曜・祝日 ⇒ 9時～12時・14時～17時



生活習慣病予防やダイエットのために運動を始めたい方は、健康運動相談(指導日)に参加しよう。コレステロールも下がるよ。詳しくは健康カレンダーを見てね!!

9月 (内科系急病当番医)						
1日 堀江	2日 堀江	3日 スウェーデン	4日 太美	5日 とうべつ	6日 さわざき	7日 堀江
8日 堀江	9日 勤医協	10日 堀江	11日 堀江	12日 スウェーデン	13日 太美	14日 とうべつ
15日 さわざき	16日 堀江	17日 近藤	18日 勤医協	19日 堀江	20日 堀江	21日 スウェーデン
22日 太美	23日 とうべつ	24日 さわざき	25日 堀江	26日 近藤	27日 堀江	28日 勤医協
29日 堀江	30日 スウェーデン					

10月 (内科系急病当番医)						
1日 太美	2日 とうべつ	3日 さわざき	4日 堀江	5日 近藤	6日 堀江	7日 勤医協
8日 堀江	9日 スウェーデン	10日 太美	11日 とうべつ	12日 さわざき	13日 堀江	14日 近藤

医療機関		
勤医協当別診療所	☎23-3010	末 広
近藤医院	☎23-2021	園 生
さわざき医院	☎25-2055	北栄町
とうべつ内科クリニック	☎22-1313	西 町
太美中央医院	☎26-2332	太美南
スウェーデン通り 内科循環器科クリニック	☎25-3151	太美町
堀江病院	☎22-3111	樺戸町
当別ファミリークリニック	☎26-4649	ビトエ
北海道医療大学歯科内科クリニック	☎23-1211	金 沢

上記の機関で、基本健康診査を受けることができます。

子育て情報誌を9月に創刊

ママCOMとうべつ編集委員会

編集長 宮川 綾子さん(西町)

前列右から2番目



「ママCOMとうべつ」入手方法

町内の店舗で販売するほか、郵送や手渡しでお届けします。

詳しくは問い合わせください。

連絡先 宮川さん(☎23-1889)

◆「ママCOMとうべつ」は

どんな情報誌ですか

「当別での子育てを楽しく元気にしたい!」そんな思いで、町内在住の小さい子どもを持つ母親たちが手作りで発行する子育て情報誌です。

「当別は子育てのための情報が得にくく母親たちのコミュニケーションの場も十分でない」という声が生きてきた。それなら、子育てを楽しく聞かれました。それなら、子育てをしながら自分自身で「あるといいな」と思うものをつくらうよ」という声が上がりました。14人の仲間が集まって情報誌作りを始めました。

◆どんな情報を

伝えたいですか

小さな子どもを持ち外に出る機会が少ないお母さんのために遊び場やお店、病院、子どもに関する制度、子育てサークルなどを母親の目線で内容を取材してお知らせしています。また、お母さんたちが抱えやすい不安や疑問を解消し、子育てが楽しくなるように町の子育て支援係や保健師さん、母乳育児や絵本の専門家などの生の声もたっぷり載せています。

私たちの活動で気が付いたことを町に提案することでより良い子育て環境を作ることが出来ればいいなと思います。

◆活動を通して感じることは

お母さんたちが主役で情報誌作りをすることで、自分たちも社会に貢献しているという生きがいを感じることができ、当別のまちがより子育てしやすい町になるために役立ちたいという思いが更に強くなりました。「情報誌づくりを通して子育ての知識を得ることができ、協力しあえる仲間ができた」とみんな生き生きとしています。

今後、この情報誌が、地域のみなさんに温かく見守られ、楽しい当別「元氣な当別」のパワーのひとつに発展することを願っています。

楽しくやりがいのある「ママCOMとうべつ」皆さんも一緒に活動しませんか?

当別の風景

「獅子舞も活躍当別神社祭」

本通りにて撮影

写真提供 難波 秋吉さん(若葉)

